

ワールドブリーズ 2016 大会ガード

平成 28 年 12 月 20 日

- 日 付：平成 28 年 12 月 17 日（土）、18 日（日）
- 時 間：9：00～16：30
- 場 所：御前崎ロングビーチ 坂下ポイント
- 参 加：石原、増田洋、櫻井、増田一、松浦

冬の御前崎、本格的なウィンドサーフィンシーズン到来。毎年、この大会はそのシーズンインを象徴するものとなっている。全国からウィンドサーファーが集まり、波間でその技術を競い合う。地元からもプロ、アマが出場し、関係者だけでなく地元のカメラマンや市外からの観戦者が会場に訪れていた。

2 日間に渡って行われたが、初日の午前中は風も弱くウェイティング（選手待機）の状況に。我々はこのタイミングで水上バイクレスキューの練習を 5 名のメンバーで実施した。昼前から風が強くなりはじめ、ヒートスタート、午後に入りさらに風が強くなり大会コンディションが整っていく。

我々も水上バイクを待機させ、ビーチから大会進行を見守った。4 名で行われたヒートを勝ち上がってきた選手は最終的に 1 on 1 の準決勝、決勝ヒートへ、くしくも若手とベテランの対戦カードが続く、非常に盛り上がる展開に。そんな中で大会を制したのは御前崎ウィンドサーフィンクラブ出身の石井孝良だった。高校 1 年生の彼がプロ選手を抑えて見事、優勝に輝いた。今年に入り、海外で経験を積み、技術的にも精神的にも成長した彼が非常に素晴らしいパフォーマンスを見せ、現地にいた OWC メンバーにもその可能性を示した。

大会ガードとして現地で観戦していたが、盛り上がりのある非常に良い大会だったと思う。今後も石井孝良と OWC メンバーの活躍に期待したい。



日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

